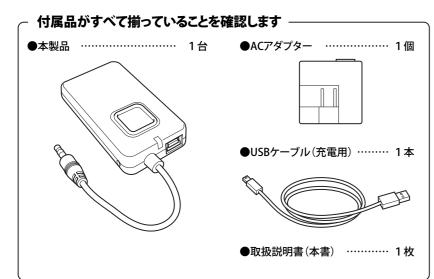
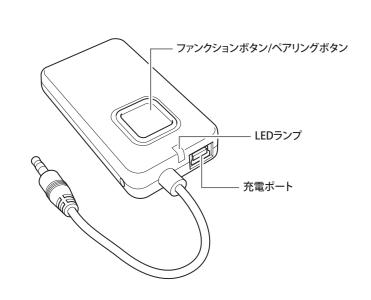


本書は、本製品の取扱いについて説明しております。 本製品をお使いになる前に必ずお読みになり、正しくご使用ください。また、裏面の注意事項も必



各部の名称



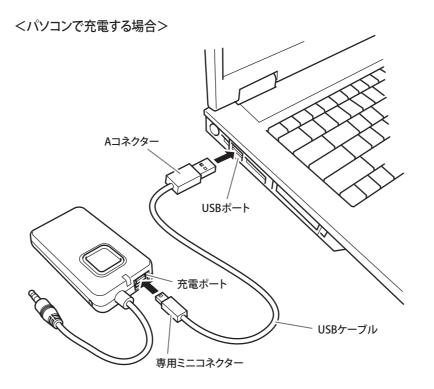
LEDの表示

| 状態 | 動作 |
|--------|----------------------|
| 電源ON | 青色LEDが約1秒間に3回点滅します |
| 電源OFF | 赤色LEDが約1秒間に3回点滅します |
| ペアリング中 | 青色LEDと赤色LEDが交互に点滅します |
| 待機中 | 青色LEDが約2秒毎に1回点滅します |
| 接続中 | 青色LEDが約1秒毎に1回点滅します |
| 充電時期 | 赤色LEDが約5秒毎に3回点滅します |
| 充電中 | 赤色LEDが点灯します |
| 充電完了 | 赤色LEDが消灯します |
| | |

| ボタン機能 | |
|-------|---|
| 機 | ĺ |

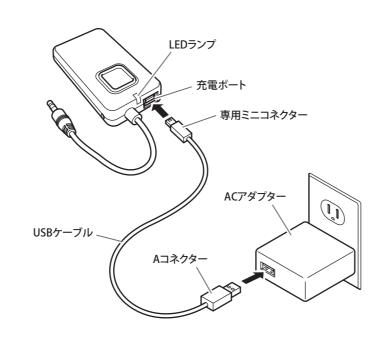
| 機能 | ボタン操作 |
|-------------|---|
| 電源ON | ボタンを約3秒間長押しすると、青色LEDが1秒間 に3回点滅します |
| 電源OFF | ボタンを約3秒間長押しすると、赤色LEDが1秒間 に3回点滅します |
| ペアリング | ボタンを約6秒間押し続けると、青色LEDと赤色 LEDが交互に点滅します |
| 再接続(ペアリング後) | 短くボタンを押します |

充電方法



- 1. USBケーブル(専用ミニコネクター)を本体の充電ポートに接続します。
- 2. USBケーブル(Aコネクター)をパソコンのUSBポートに接続します。 LEDランプが赤く点灯します。
- 3. LEDランプ消灯したら充電完了です。

<ACアダプターで充電する場合>

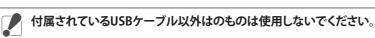


- 1. USBケーブル(専用ミニコネクター)を本体の充電ポートに接続します。
- 2. USBケーブル(Aコネクター)をACアダプターに接続します。
- **3.** ACアダプターをコンセントに差し込みます。 LEDランプが赤く点灯します。
- 4. LEDランプ消灯したら充電完了です。

<充電時期>

注意

LEDランプが赤く点滅しはじめたら、上記の方法で充電してください。



使用方法(ペアリング)

本製品とBluetooth受信機(ヘッドホン、スピーカー等)のペアリング(接続)作業を行います。

- ・ 本製品と接続を行う受信機との距離を近くし、障害物がない場所で行 注意 ・ペアリングコードが対応していない機器など、全てのBluetooth機器と 組み合わせでの動作は保証しておりません。 ・この製品は音声出力のBluetooth送信機です。携帯電話などの音声入 力には対応しておりません。
 - 1. 本製品を3.5mmステレオミニジャクを装備したオーディオ機器に接続し、本製品 の電源がオフのまま、ペアリングボタンを約6秒間押し続けペアリングモードにし
 - 2. Bluetooth搭載の機器の付属マニュアルにしたがって、ご利用のBluetooth機器の ペアリング(初期設定)を行ってください。 ※ ペアリングが開始されると、LEDランプの青色LEDと赤色LEDが交互に点滅します。
 - 3. 本製品が順次対応ペアリングコードでの接続を試みます。 ペアリングが成功すると、LEDランプが青色LEDと赤色LEDが交互の点滅から青色 LEDが約1秒間に1回点滅に変わり接続完了となります。 ※ "1234"、"0000"、"8888"、"1111"、"7777"の順にペアリングコードでの接続を試 みます。そのため、ペアリングコードによっては完了までに時間がかかります。 ※ ペアリングが失敗した場合は、本製品の電源をオフにし、再度手順1からやり直

製品仕様

| 無線インターフェース | 準拠規格: Bluetooth Ver.2.1+EDR (Bluetooth) Class2準拠伝送方式: 周波数ホッピング方式スペクトラム拡散 (FH-SS) 方式 |
|------------|--|
| 対応プロファイル | A2DP (オーディオ) ※SCMS-T (著作権保護技術)対応 |
| 対応機器 | φ3.5mmステレオミニジャック(OUT)を搭載した パソコンまたはAV機器 |
| 送信周波数範囲 | 2.4GHz (2402~2483.5MHz) ※ 基本的に携帯電話、コードレスホン、テレビ、ラジオ等とは混信しませんが、これらの機器が2.4GHz帯の無線を使用する場合は、混信が発生する可能性があります。 |
| 対応ペアリングコード | 0000、1111、1234、7777、8888 |
| 通信出力 | 最大2.5mW (class 2) |
| 通信距離 | 約10m(使用環境によって異なります) |
| 連続待受時間 | 最大約300時間(充電約3時間) |
| 連続駆動時間 | 最大約11時間 (内部バッテリー使用時、使用環境によって異なります。) |
| 対応コーデック | Subband Codec (SBC) |
| 動作環境 | 温度:5~40℃、湿度:20~80%(結露なきこと) |
| 外形寸法 | W56×D29×H7 mm(突起物含まず本体のみ) |
| | |

よくあるご質問

SCMS-Tに対応していますか。

⇒ 本製品はSCMS-Tに対応していますが、音楽再生機器が対応していない場合、ワンセ グ等の音声出力ができません。

充電時間はどの程度必要ですか。

⇒ 電池の状態によりますが、約3時間で充電完了となります。

充電しながら使用することができますか。 ⇒ 充電しながらご使用はできません。

マルチペアリングに対応していますか。

⇒ 該当製品はマルチペアリング機能に対応しておりません。

Bluetooth Class1の機器と接続することができますか。

⇒ 接続することができます。Class1機器とClass2機器の接続時の通信距離などはClass2 のものになります。

異なるバージョンのBluetooth機器と接続できますか。 ⇒ 接続することができます。Bluetoothは下位互換となりますので、Bluetooth Ver2.0機

器と接続したときの接続手順はBluetooth Ver2.0の接続手順となります。

使用時にノイズが発生する。 ⇒ 無線ですので、電波の障害となる遮蔽物が間に入るとノイズの原因となります。

音が途切れる、ノイズがひどい。

⇒ 本製品と接続した携帯電話を鞄の中に入れたり、ホルダー等を使用した場合、電波 状態が悪化し音が途切れたり、ノイズが大きくなることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお守りく

お客様や他の人々への危害や損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくため に守っていただきたい事項を記載しました。 正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。 なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般 に関する注意事項も記載されています。 パソコンの故障/トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったため に生じた本製品の故障/トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らない ↑ **危険** と、使用者が死亡または、重症を負う危険が差し迫って生じる可能性が想定される内容を示しています。 絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の指示を守らないと、使 この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が想 ↑ 注意 | この衣示の注息事項を守っない 定される内容を示しています。

絵記号の意味 △は、警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容(例: ⚠️ 感電注意)が描 ○に斜線は、してはいけない事項(禁止事項)を示す記号です。 ○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。(例: ③ 分解禁止)

●は、しなければならない行為を示す記号です。 ●の近くに、具体的な指示内容(例: でプラグをコンセントから抜く)が描かれています。

本製品を火の中、電子レンジ、オーブンや高圧容器に入れないでください。また、本製品を加熱 したりしないでください。 禁止 破裂、発火や火傷の原因となります。

本製品から漏れ出た液が目に入ったときは、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の治療を受けて下さい。 療を受けて下さい。 目に障害を与える恐れがあります。

本製品の充電には、必ず本製品付属の接続ケーブルを使用してください。

プラグ、ジャックの端子をショートさせないでください。 発熱、破裂、発火や火傷の原因となります。特にコインやネックレス、ヘアピンなどの金属製品といっしょに携

直射日光の当たる場所、炎天下の車中、暖房器具の近くでの使用または放置をしないでくださ

破裂、発火や火傷の原因となります。 本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。 発熱、破裂、発火、火傷や感電の原因となります。また、本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお 分解禁止 断りすることがあります。

■ <u>∧</u> 警告

警告・注意指示に従ってください。 液体や異物などが内部に入ったら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。 電源ブラグをそのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターま 抜く たはお買い求め販売店にご相談ください。

本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する

煙が出たり変な臭いや音がしたら、パソコン及び周辺機器のスイッチOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。 電塞ブラグをそのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまた 抜く は、お買い求め販売店にご相談ください。

本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合は、すぐに電源スイッチをOFFにし、コンセントからACアダプターを抜いてください。 がをそのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求め販売店にご相談ください。

接続ケーブルは、必ず付属品(または指定品)をご使用ください。 付属品(または指定品)以外をご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあります。この場合、発煙や発火の恐れがあります。本製品の故障の原因ともなります。 風呂場など、水分や湿気の多い場所では、本製品を使用しないでください。 ル災になったり、感雷する恐れがあります。 火災になったり、感電する恐れがあります。

濡れた手で本製品に触れないでください。 パソコンおよび周辺機器の電源プラグがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コ 禁止 ンセントに接続されていなくても故障の原因となります。

小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監 視、指導のもとで行うようにしてください。

プラグ、ジャックの周辺にほこりが付着している場合は、乾いた布でふき取ってください。 そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

| 🕂 注意 |

パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各マニュアルをよく読んで、各メーカーが定める手順に

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。 人体からの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失・破損させる恐れがあります。

動作環境内(5℃~40℃)でお使いください。 低温時には、本製品(電池)の性能が低下することがあります。

本製品の取り付け/取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を 少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内(ハードディスク等)のデータをすべてMOディス ク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。 誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を 及ぼすことがあります。 ・強い磁界が発生するところ 静電気が発生するところ ss でんが、ホエュッツにこう ・温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ →故障の原因となります。

けが、故障、破損の原因となります。 →転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。 ・直射日光が当たるところ ・直射日光が当たるところ ・火気の周辺、または熱気のこもるところ →故障や変形の原因となります。 ・漏電または漏水の危険があるところ

本製品のよごれは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含

ませ、かたくしぼってから拭きとってください。 充電が終わったら、ケーブルを抜いてください。

→故障や感電の原因となります。

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。 条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

本製品には、リチウムポリマー電池(Li-Po)が使われています。 本製品は定期的に充電してください。

本製品に内蔵されている電池の性能が劣化するのを防ぐことができます。

■電波に関する注意

●本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、技術基準適合証 明を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、 日本国内でのみ使用できます。

●本製品は、技術基準適合証明を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあ ・本製品を分解/改造すること ・本製品の裏面に貼ってある証明ラベルをはがすこと

●本製品は、次の場所で使用しないでください。 電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ、2.4GHz付近の電波を使用しているものの 近く(環境により電波が届かない場合があります。)

·産業·科学·医療用機器 ・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局

①構内無線局(免許を要する無線局) ②特定小電力無線局(免許を要しない無線局)

・AirStation製品、無線LANアダプター製品 ・無線機能を搭載したLinkStation、LinkTheater ●本製品を使用する場合、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してくだ 1 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないこ とを確認してください

3 その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何 かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。 使用周波数帯域 2.4GHz FH-SS方式. 変調方式 想定干涉距離 10m以下 全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特 周波数変更の可否

定小電力無線局」帯域を回避不可

2 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やか

に本製品の使用場所を変えるか、または電波の発射を停止して電波干渉を避けてください

お問い合わせ お問い合わせについては、以下の順にてご確認いただきますようお願いいたします。 マニュアル(印刷物、添付 CD 等)をご確認ください。 弊社ホームページにて

最新 FAQ 情報、最新ドライバダウンロードをご確認ください。 ホームページ http://buffalo-kokuyo.jp/support/ ア 上記で改善しない場合は、テクニカルサポートセンターへお問い合わせください。

Web でのお問い合わせ先 http://buffalo-kokuyo.jp/support/toiawase/

FAX でのお問い合わせ先

050 - 5805 - 9384

電話でのお問い合わせ先 <u>※電話番号はお掛け間違いのないようにご注意ください。</u> **050 - 3163 - 3177** 月〜土 (日・祭日、年末年始除く) 9:30~12:00 / 13:00~18:00

※050 から始まる IP 電話を利用しています。

修理品の発送先(A)

〒470-1121 愛知県豊明市西川町島原1-1 バッファローコクヨサプライ 修理センター宛

保証契約約款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条項に同意頂けな い場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、ご購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却下さい。なお、この約款により、お

第1条(定義) 1 この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が故障した場合に弊社が修理を行うことを約した重要な証明書をいいます。 2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を作動させた場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいい 2 しいか可がたのいく、かんでは、このでは、まます。
3 この対抗において、無偏條理したは、製品が増進した場合。存計が無偏で行う当該故障個所の修理をいいます。
4 この対抗において、「無偏條理」とは、製品が故障した場合であって、無偏保証が適用されないとき、お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障個所の修理をいいます。
6 この対抗において、「有偏修理」とは、製品が故障した場合であって、無偏保証が適用されないとき、お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障個所の修理をいいます。
6 この対抗において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分をいい、付属品および添付品などは含まれません。

用:条、無損保証)
1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無價保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。
2 修理をご依頼される際に、保証書をご提示頂いたい場合。
3 ご提示頂いた保証書が、製品名および製品シリアルNo、等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合、または製品に表示されるシリアルNo、等の重要事項が消去、削除、もしくは改ざんされている場合。
4 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類(レシートなど)が添付されていない場合。 合。
 ち 書 様が製品をお買い上げ頂いた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合。
 ち 客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。
 7 火災、地蔵、落電、風水害、その他天変地変、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または破損した場合。
 3 消耗部品の付給解準または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。
 9 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。

この終款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。 1 修理のご依頼時には製品を弊社テクニカルサポートセンターにご送付ください。テクニカルサポートセンターについては各製品添付のマニュアル(電子マニュアルを 含みます)または「ツケーンをご確認ください。尚、送料は送付元負担とさせていただきます。また、ご送付時には年勤便など送付控えが残る方法でご送付ください。最 送料は日とおり限します。 選は固く部別数にます。
2 修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換する事により対応させて頂く事があります。
3 ハードディスク等のデータ記憶装置またはメディアの修理に際しましては、修理の内容により、ディスクもしくは製品を交換する場合またはディスクもしくは、ディスクものデータ記憶装置またはメディアの修理に際しましては、修理の内容により、ディスクもしくは製品を交換する場合またはディスクもしくはメディアをファーマットする場合をどかごでいますが、修理の際、弊社は監管されたデータについてバックアップを作成いたしません。また、弊社は当該データの破損、消失などにつき、一切の責任を負いません。
4 無償修理により、交換された旧部品または日製品等についても、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きますが、修理をご依頼された際にお客様からお知らせ即介れば、旧部品等を返品いたします。但し、部品の性質上ご覧向に添えない場合もございます。
***(4.6)(第141年)

第4条(免責事項) 用4条、児質事項)

1 お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任
は、当該製品の購入代金を限度と致します。
2 お客様がご購入された製品について、廃れた報金があった場合はこの約款の規定にかかわらず、無償にて当該瑕疵を修補しまたは瑕疵のない製品または同等品に交換
致しますが、当該瑕疵と基づく損害賠償の責に任じません。
3 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶装置について、記憶されたデータの消失
または破損について保証するものではありません。

第5条(有効範囲) この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

・製品の仕様、デザイン、および本書の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。 ・BUFFALO™は、株式会社メルコホールディングスの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、™、®、®などのマークは記載していません。